



和気清麻呂ゆかりの地をゆく

〈和気郡和気町〉

平安京遷都に活躍した和気清麻呂の故郷、和気町を訪ねました。

和気氏は和気郡の郡司で、現在の和気町藤野の地が政庁と考えられています。清麻呂は、和気の地を離れ、生涯を平城京や平安京において過ごすことになりましたが、和気町には和気氏や清麻呂の史跡があります。今回は、清麻呂ゆかりの地を紹介しましょう。

A 和気清麻呂像

朝倉文夫作。和気神社の参道脇にあります。道鏡事件において、正義を貫こうとした覚悟の顔を表現しています。すぐ隣には、清麻呂の事績を伝える和気町歴史民俗資料館があります。